



「骨寺通信」

発行:本寺地区地域づくり推進協議会

岩手県一関市殿美町字若神子241-2 骨寺村荘園交流館内
TEL&FAX 0191(33)5022

第62号

5月25日の栗駒山へ要害橋より撮影

山腹に横たわる狐が見えますか?

第9回お田植体験交流会

過去最高の参加者数で

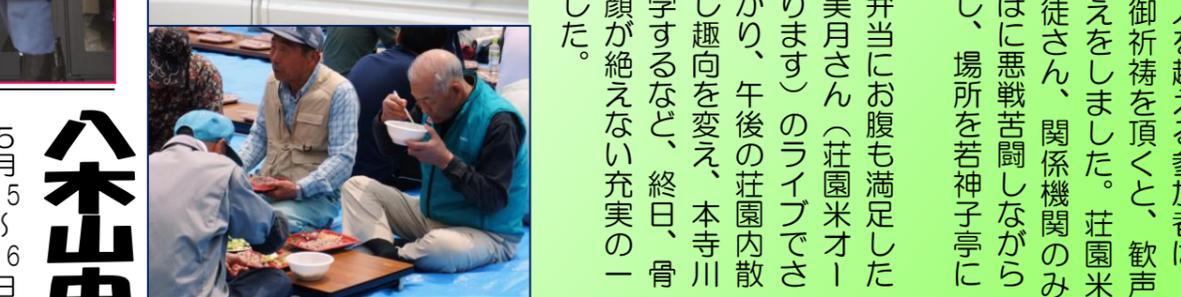
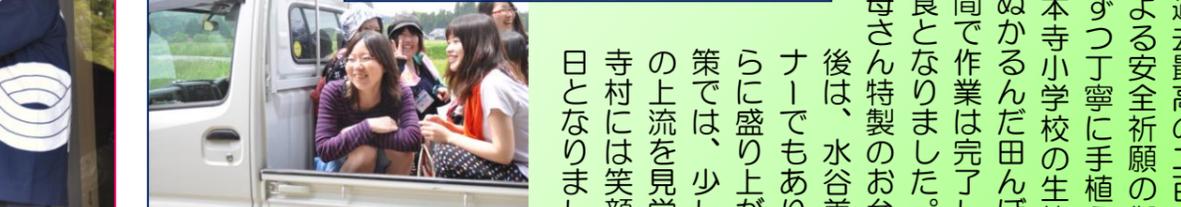
平成25年5月26日(日)、今年で9回目を数える、骨寺村の大イベント「お田植体験交流会」が開催されました。

今年も朝から晴天に恵まれ、過去最高の二百人を超える参加者は、中尊寺大長寿院菅原光中住職による安全祈願の御祈禱を頂くと、歓声とともに圃場に繰り出し、一株ずつ丁寧に手植えをしました。荘園米オーナーや早乙女姿の大学生、本寺小学校の生徒さん、関係機関のみなさん、そして地元住民と、ぬかるんだ田んぼに悪戦苦闘しながらも、約一時間で作業は完了し、場所を若神子亭に移しての昼食となりました。

地元のお母さん特製のお弁当にお腹も満足した後は、水谷美月さん(荘園米オーナーでもあります)のライブでさらに盛り上がり、午後の荘園内散策では、少し趣向を変え、本寺川の上流を見学するなど、終日、骨寺村には笑顔が絶えない充実の日となりました。



大盛況



水谷美月さんに 陸奥の国「骨寺村」 特命大使の 委嘱状



5月15、16日、仙台市の八木山中学校の生徒30名が、本寺地区で農業体験をし、10軒の家に分かれて民泊をしました。皆、慣れない農作業に苦労しながらも、疲れた体を瑞泉閣の温泉で癒し、晩御飯には古曲田家で餅つきをする等、普段にはなかなか経験できない貴重な体験を提供できたものと思います。
ニュートリズム主催の今回の民泊事業、今後も可能な限り受け入れていく予定となっております

八木山中学校生が農業体験&民泊



大学生と古曲田家にて交流会

東洋大 & 岩手大

お田植交流会を挟んだ25・26日の両日、東洋大と岩手大の学生が古曲田家に宿泊し、地元の方々、餅つき等で交流を深めました。

25日には東洋大須賀ゼミの、須賀准教授とゼミ生合わせて9名が田植の前夜祭とばかりに地域づくり協議会の役員さんたちと楽しく語り、また、田植が終わった後には、岩手大広田教授と学生合わせて11名が、反省会を兼ねた親睦会で、地元の青年層を交えて、深夜に迫るまで熱く語り合いました。

外から見た本寺像を理解するために、二校との交流は大変貴重な財産です。